

# Chapel News

2009年4月 No.1

## 「失うものは何もない」

エリオット・ヤミンというアメリカのソウル・シンガーが今人気のようである。私はこの方面に詳しくはないが、デビューに至る彼の経歴を知って深い感動を覚える。彼は、13歳にして悲劇に見舞われた。鼓膜が破れたことが原因で右耳の聴力を失った。そして、さらなる悲劇が彼を襲うのは16歳の時であった。1型糖尿病が発症し、過酷な食事制限と定期的にインシュリン注射を打ち続けなければならない闘病の日々が始まった。そうした闘病の中での唯一の救いは、彼の友人たちが彼の歌声の素晴らしさを知っており、ジャズバンドで歌ったり、スタジオの手伝いをしたりといった音楽に関わる仕事を薦めてくれたことであった。そして、27歳になった時、友人のひとりがあるオーディション番組へのエントリーを薦めた。そのことで迷っていたエリオットに友人は尋ねた。「何を失うものがあるんだ？」エリオットの答えは、「失うものは、何もない」であった。この捨て身の勇気こそ、今日のエリオット・ヤミンが誕生するきっかけとなったという。

話は飛ぶが、「神を仰ぐ」ということは、実は、神の前に自分がゼロになることでもある。今もっているものすべては、この神が備えて与えて下さったものであることを知るからである。イエス・キリストは言われた。「あなたがたの天の父は、これらのものが、ことごとくあなたがたに必要であることをご存じである」(マタイ 6・32)と。今与えて下さっている神は、これからも私たちに必要なものを備えて下さる。この神との関係に生きるなら、たとえ失うことがあっても、必要なものは与えられる。だから、「失うものは、何もない」という勇気がここに生まれる。

学生の皆さん、今からでも遅くはない。勇気をもって、そして祈りをもって、自分を見出すチャレンジを始めよう。

(大学チャプレン 阿部 洋治)

## ★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★



よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。

(ヨハネによる福音書 第12章 24節)

チャペルは神様に礼拝をささげる、  
神聖なところです。

\* \* \*



チャペル内では静粛を保ちましょう。

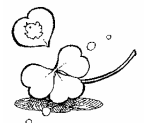
チャペルでは帽子をとりましょう。

チャペルへの飲食物の持ち込みは禁止です。

携帯電話の電源はお切り下さい。

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ  
み国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



全学礼拝プログラム<4月9日~4月10日>

4月9日(木)

4月10日(金)

奨励者	小倉 義明 先生 (院長・キリスト教センター所長)	阿久戸光晴 先生 (学長)
司会者	佐野 正子 先生	柳田 洋夫 先生
奏楽者	清水 貴子 姉	佐野 正子 先生
讃美歌	539番、450番	541番、136番
交読文	交読文 28(詩 119 篇)	交読文 1(詩 1 篇)
聖書	コリント人への第一の手紙 第15章 42~44節(新約P.275)	イザヤ書 第53章 3~11節(旧約P.1021)
奨励題	「脱皮する」	「打たれた傷によって、我々はいやされる —受苦日を覚えて—」

全学礼拝プログラム<4月14日~4月17日>

4月14日(火)

4月15日(水)


奨励者	稲田 敦子 先生 (人文学部長)	土方 透 先生 (政治経済学部長)
司会者	寺島 大祐 兄	阿部 洋治 先生
奏楽者	ナيتينゲール 亜衣 姉	清水 貴子 姉
讃美歌	543番、308番	545番、II 59番
交読文	交読文 3(詩 8 篇)	交読文 6(詩 23 篇)
聖書	ヨハネによる福音書 第1章 1~5節(新約P.135)	創世記第1章 1~8節(旧約P.1) ヨハネによる福音書 第1章 1~3節(新約P.135)
奨励題	「命の糧となる対話」	「初めに」

4月16日(木)

4月17日(金)

奨励者	黒木 章 先生 (人文学部副学部長)	中村 磐男 先生 (人間福祉学部長)
司会者	菊地 順 先生	左近 豊 先生
奏楽者	谷口 千穂 姉	大井 恵子 姉
讃美歌	545(下)番、452番	546番、452番
交読文	交読文 7(詩 24 篇)	交読文 13(詩 46 篇)
聖書	ヨハネによる福音書 第8章 31~38節(新約P.152)	ルカによる福音書 第15章 11~32節(新約P.115)
奨励題	「真理はあなたたちを自由にする」	「死んでいたのに生き返った」

《キャンパス祈禱会》について  
 本学では、学内にある聖学院教会と協力して第4木曜日夜6時30分から7時30分までキャンパス祈禱会を持っています。それ以外の木曜日には同じ時間に聖学院教会の祈禱会が守られています。初め牧師・チャプレンから聖書のメッセージを聞き、後半みんなでお祈りをしています。神さまとふれ合う静かなひとときです。どなたでも御自由に御参加下さい。




☆☆ 聖学院教会 祈禱会 ☆☆☆

【木曜日 18時30分~19時30分 於 緑聖ホールC室】

4月9日 洗足木曜日礼拝 東野 尚志 牧師  
 4月16日 ヨブ記 38章 東野 尚志 牧師

